

ひとつひとと通信

2022年3月23日発行

228号

「ひとつひとと通信」は
略して「ひとつ」といいます。
いつも読んでいただき
ありがとうございます。



こんにちは！平川です。今月で228号となり、書き始めてから19年がたちました。文章を書くのが苦手で長くは続かないと思っていただけに、私が一番驚いています。その原動力は皆さんか

らの「この前の話、面白かったよ」です。ありがとうございます。さて前月号でスナックのママさんの話を書きました。実は私、きっとこのママさんのお店は、繁盛している（する）はず。とほぼ当てることが出来ました。どんなタイプのママさんが分かりますか？ それは、私たちカラオケ業者や酒屋さん等の取引業者に対して、飲みに来るお客様と同じように分け隔てなく接してくれるママさんです。相手に

自分にも言い聞かせ、気をつけます。では今月もはりきっていきましょう！

物は生きている

プロ野球はよく見られますか？ 昨年はメジャーリーグの大谷投手をテレビで応援しました。ビールを飲みながらの観戦は、ほんと至福の時間でございます。ところがです。時々、見てい

て眉をひそめる場面があります。外国人選手に多いのですが、三振してヒザでバッキッとバットをへし折るシーンです。それとかホームランを打了れたピッチャーが、マウンドやベンチでグローブをバーンと投げつけるシーンです。小さい頃、母から「すべての物には神様が住んでいる」と言われ育ちましたので、どんな場合を見ると不快な思いになります。三年前引退されたイチロー選手は、道具の手入れをしてくれる専属スタッフがいるにもかかわらず、毎試合後、必ず自分で手入れをしていました。そう言えば、私の息子達が少年野球をしていた頃、バットやショーズ、カバンの向きをそろえて、キレイに並べよう指導を受けました。常に整理整頓と道具を大切にと教えられていました。もし私たち自身がバットやグローブだったとしたら、どう思うでしょうか？ 私だったら、乱暴にあつかう人の元では、絶対

に働きたくありません。大切にしてくれる人の為だったら、一生懸命に働きたい。きっとそう思うはずです。あなた日本人が、大柄な外国人選手と対等に張り合えるのは、道具を大切にすみから。これだと思えます。お金もまた同じですね。お金を大切に使つと、その人にまた使えて欲しいと、茨山の友達を連れて戻ってくるそうです。乱暴に使うと（たとえばギザギザ）彼らはもう戻って来ない喜ぶ使い方のこと。具体的にどんな使い方でしょうか。調べてみました。まず自己への投資です。セミナーや勉強会の費用、資格の取得、本の購入等です。また希少性の高い経験、例えば高級レストランでの食事や高級ホテルの宿泊もお金が喜ぶどうです。そして株、不動産、会社、事業、人への投資。また業者さんへ支払いを早く、喜んですることもグッドです。人へのサプライズのプレゼントも良いようです。受け取る側が、



子供の頃に勘違いしていた事、ありますか？ 私は傘を広げて飛び降りると、パラシートのようにゆっくり降りられると思っていた。虹は地面から出ていて、近くに行けば、触れると思っていた。昼が太陽、夜が月、2つは同じものと田んぼでいた。犬がオスで猫がメスと思っていた。雲には乗れると思っていた。キスをすれば、子供が四、五歳の頃です。祖父が亡くなりました。初めて火葬場へ行き、お骨を骨壷に納められた時は骨壷を持ったまま父を見た時です。今からみんなで焼けたおじいちゃんをくなりました。この話を妻にしたら、「あら、同じこと」と子供も言いましたよ。親子は似るものですね。

発行／有限会社アサム
〒819-1127 福岡県糸島市有田中央2-14-36
Tel:092-321-4001 Fax:092-321-4002
・専門学校&スクールサーチ：<http://www.asamnet.jp/>
・ブログ：<https://itorinri.com/>

ご感想や楽しいメッセージをお待ちしています。X-ル: hirakawa@asam.jp FAX: 092-321-4002